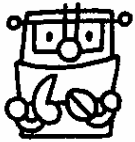


小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /  
星の動き / 理解シート

## せいざ 12星座の、名前と神話を教えて



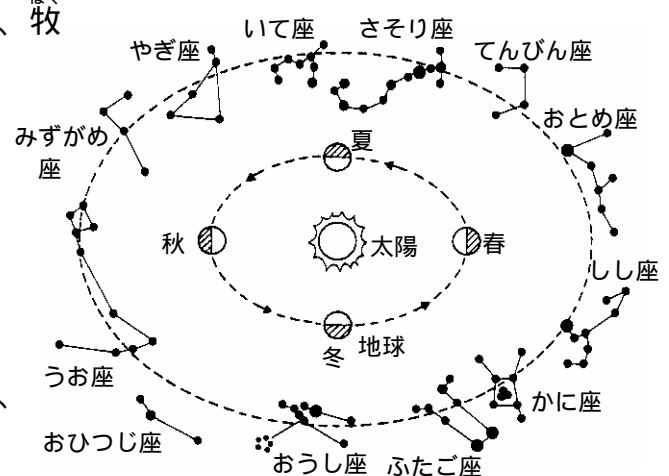
太陽の通り道にある12の星座のことで、いて座、さそり座、しし座、おうし座など、それぞれに神話があるさ。

地球は太陽の周りを回っているため、太陽が星座の中を移動するように見えます。この太陽の通り道を黄道こうどうといい、この通り道にある星座が12星座です。

### 12星座のギリシャ神話

おひつじ座さは、金色の毛をもつヒツジで、いけにえにされそうになった子どもをにがすのに活やくしました。おうし座は、ゼウス神が好きになった王女をさらうため、姿を変えた白いおうしです。ふたご座は、ふたごの弟が戦いで死に、兄が自分も死なせてくれとたのみ、ゼウス神が2人を星座にしました。かに座は、ヘラクレスがウミヘビと戦ったとき、ヘビを助けようとしてヘラクレスにふみつぶされたカニです。しし座は、ヘラクレスがたいじした人食いししめがみ(ライオン)です。おとめ座は、季節の女神めがみのむすめで、じごくの王にさらわれたデメテルです。てんびん座は、正義の女神が、良い人と悪人を区別するのに使った天びんです。さそり座は、らんぼうな狩人かりうどオリオンを神の命令で殺したサソリです。そのサソリを矢で射いようとしているのが、いて座です。やぎ座は、牧ぼく神がヤギの体で川をにげるとき、魚に変身したら下半身だけ魚になったのです。

みずがめ座は、ゼウス神がワシに変身し、気に入ったトロイの王子をさらったとき、王子がもっていた水がめです。うお座は、美の女神と息子むすこが散歩中にかい物におそわれ、魚に変身してにげるとき、リボンで体を結びあったものです。



< 黄道の12星座 >